

数学 東北大学 文学部・教育学部・法学部・経済学部・医学部保健学科看護学専攻(前期)

<全体分析>

試験時間	100 分	解答問題数	4 題
------	-------	-------	-----

解答形式

記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (**易化**・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

出題の特徴

出題範囲内から万遍なく出題される。

その他トピックス (入試改革の方向性を踏まえた目新しい出題など)

2は理系学部**3**と、**3**は理系学部**2**とそれぞれ共通の問題。

微分・積分からの問題が2年ぶりに出された。また、図形に関連する問題も2年ぶりに登場した。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	微分・積分	数Ⅱ	2つの放物線とx軸の囲む図形の面積と、その最大値・最小値をとるときを調べる。	やや易
2	整数 数列	数A 数B	(1) 数学的帰納法を用いて不等式を証明する。 (3) 等式を満たす自然数nと非負整数a, bの値を求める。	やや易
3	図形と方程式	数Ⅱ	1つの円と2本の直線の共有点の個数に関する問題。	標準
4	確率 平面ベクトル	数A 数B	(3) 硬貨の表裏によって成分の決まるベクトルと定ベクトルのなす角が $\frac{\pi}{6}$ 以下となる確率を調べる。	標準

※難易度は5段階「難・やや難・標準・やや易・易」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

教科書で基礎・典型の内容をしっかりと固め、その上で、標準レベルを中心として演習を重ねていきたい。

東北大の入試では、文字が多かったり量が多かったりする計算も要求される。計算量や分析量の多い問題にも積極的に取り組み、最後の正解のところまでしっかりやりきることを意識して取り組みたい。そういった粘りが合否を左右する。